

# ひびきあい

NPO法人全日本シニアアンサンブル連盟 広報誌



撮影：取手SE宮崎

## 総会報告

### 3年ぶりに開かれた通常総会

報告者 全シ連 理事長 岡村斉能

全シ連の通常総会は第23回、24回がコロナ禍により直前に中止になり紙面による議決に代えましたが、今回は全員マスク、ソーシャルデスタンスながら3年ぶりの第25回通常総会を去る3月30日（水）午後、市川市の男女共同参画センターにて催すことができました。

△概況▽出席者総数は27名、当連盟所属33楽団のうち21楽団の代表、12楽団の委任状により、総会が成立。議長としてラルゴ代表の戸田武夫氏を選出し、6議案について報告検討が行われました。

・まず、前年度の活動実績は全国大会の準備と新規楽団の設立が中心でしたが、全国大会はコロナの収束遅れにより約半年間、延期され、新規楽団は流山、龍ヶ崎の2楽団が設立加盟されましたが、横須賀、新宿の2楽団が脱退して所属楽団の増減はありませんでした。脱退した2楽団は何れも代表のご逝去により、団の解散に至ったもので、団の永続のための組織の強化が痛感されます。

・会計報告につきましては、繰越金が約10万円ふえ124万円になっています。当連盟の財政が非常に順調なのはひとえに賛助会によるご支援の賜と感謝しています。私たちはそのご厚意に応えるために、より一層の普及に務める所存で、賛助会と全シ連との連携が強くなっていることを大変嬉しく存じています。

・次に新年度の活動計画は先ず5月15日の全国大会（詳細後述）の完遂、それから新設楽団は2楽団で福島県の会津SEと東京都の五反田SEです。会津SEは去る4月4日、20名の団員で発足し、五反田は6月8日の発足を目指して、現在鋭意団員募集中です。その他、来年は全シ連創立の25周年に当たり来年4月1日の発行を目指して「25周年記念誌」を作成致します。作成のために全シ連の理事長、副理事長2名、牧野理事の4名がプロジェクトを組むことに致しております。各団宛に調査書を配布致しますので、よろしくご協力下さい。

その他、海外旅行は台湾演奏ツアーを中断致しておりますが、将来実施された時に当連盟からの参加者への費用面の支援をできるだけさせて頂きたく、繰越金をふやすことに致しております。